

平成 18 年度 日本英文学会九州支部評議員会 議事録

(文責：毛利、山内)

日時：平成 18 年 10 月 28 日（土）午前 11 時 00 分から午後 00 時 30 分まで

場所：西南学院大学 学術研究所 1 階大会議室

出席者：25 名（評議員 20 名＋本部事務局長＋九州地区代表委員＋監査＋支部長（評議員内数）
＋事務局員 2 名）

議長：山内（支部長）

書記：毛利（事務局）

1. 活動報告

過去 1 年間の主な活動報告として、第 58 回支部大会、および『九州英文学研究』第 23 号の発行が無事に終了したことの報告が、支部長よりあった。現在の会員状況に関しては、昨年よりも 7 名多い 512 名であること、その内、会費納入者は 301 名であることが述べられた。また、学会の広報・情宣活動の一環として 6 月にホームページを開設したことが報告された。

2. 会計報告

事務局より 2005 年度の会計報告がなされた。前年度より繰越金が減っている点について、学会誌の頁数が前号よりも大幅に増えたことによるものとの説明があった。監査の山田英二先生による会計監査確認の報告がなされた後、満場一致で会計報告が承認された。

3. 次年度支部大会開催校について

第 60 回支部大会は熊本大学で開催されることが承認され、西川盛雄先生（熊本大学選出評議員）より挨拶があった。

4. 日本英文学会本部および支部の改革について

本部事務局長の丹治先生より、資料「日本英文学会の改革案の骨子」（A4 版 2 ページ）に基づき本部および支部の改革について説明がなされた。改革案の骨子が説明された後、他支部や本部の現在の改革の流れについて支部長より補足説明があった。日本英文学会の改革案（骨子）を承認して今後これと同調して改革を進めることの是非を諮った結果、反対はなく、満場一致で了承された。

5. その他

九州地区外在住の非会員シンポジウム講師等への旅費補助金について事務局より提案があり、次の通り満場一致で承認された。

決定事項：「日本英文学会九州支部では、九州地区外に在住の非会員の方にシンポジウム講師または研究発表を依頼する場合、お一人につき 3 万円を限度に旅費の補助を行う。なお、この旅費補助金は、大会終了後に事務局が指定された口座へ振り込むこととする。」

以上